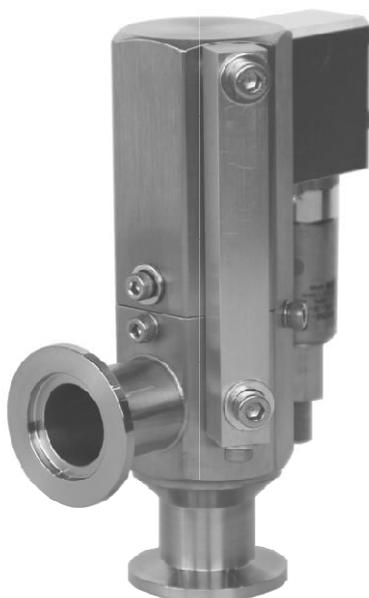


カットバルブとベントバルブの1台2役！ アイソレートバルブ

V-025SV



■ 概要

V-025SV アイソレートバルブは主に油回転真空ポンプの吸気口に取り付けて使用します。本バルブはカットバルブとベントバルブの機能を備えた自動バルブで、停電や誤操作などによるポンプ油の逆流防止に役立ちます。

■ 特長

1. ポンプ油の逆流防止

油回転真空ポンプが停止後、自動で被排気系側をカットオフ（真空封止）し、その後、油回転真空ポンプ側を大気ベントします。被排気系側への油回転真空ポンプ油の逆流が防止できます。

2. 圧縮空気およびその配管は不要

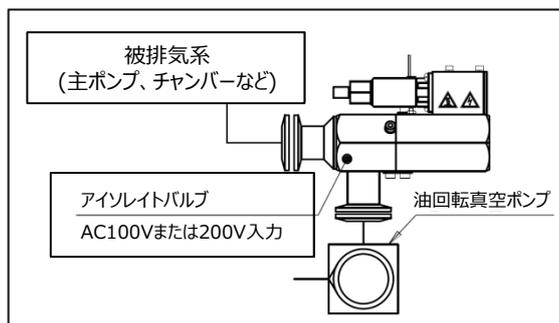
駆動源には油回転真空ポンプで発生する真空力を利用します。従来の自動バルブのような圧縮空気およびそのための配管は不要です。（ポンプが動作していない状態ではバルブは開きません。）

3. 制御回路不要

バルブの操作は付属の電磁弁への電力供給を油回転真空ポンプの電動機と連動させて行うだけです。特別な制御回路は必要ありません。

■ 排気系構成例

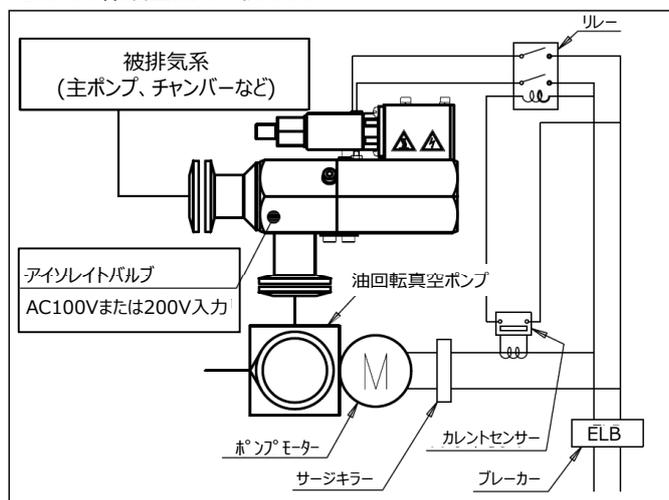
バルブの取付方向は決まっています。下図の排気系構成例を参考に油回転真空ポンプと被排気系側の接続を正しく配管してください。取付方向を間違るとバルブは動作しません。また、バルブを真空排気しないと、バルブの電磁弁へ通電してもバルブは開きません。



排気系構成例

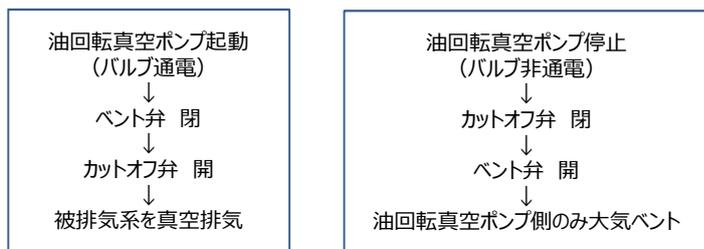
■ 配線例

バルブへの配線は、油回転真空ポンプへの通電動作と同期するように接続してください。下図の配線例は、ポンプモーターが停止した時の保護回路の一例です。



- ・電気回路には保護のため、別途ヒューズなどを設けてください。
- ・定格電圧の範囲内（±10%）でご使用ください。
- ・バルブの配線は定格電圧に適合したコネクタを使用してください。
- ・上図は、バルブとポンプの通電動作を同期すると共に、ポンプモーターの主回路で発生するサージ電圧からバルブの電磁弁を保護する回路の一例です。必要に応じて、モーターの主回路にサージキラーなどを設け、サージ電圧を軽減してください。

■ 排気動作フロー

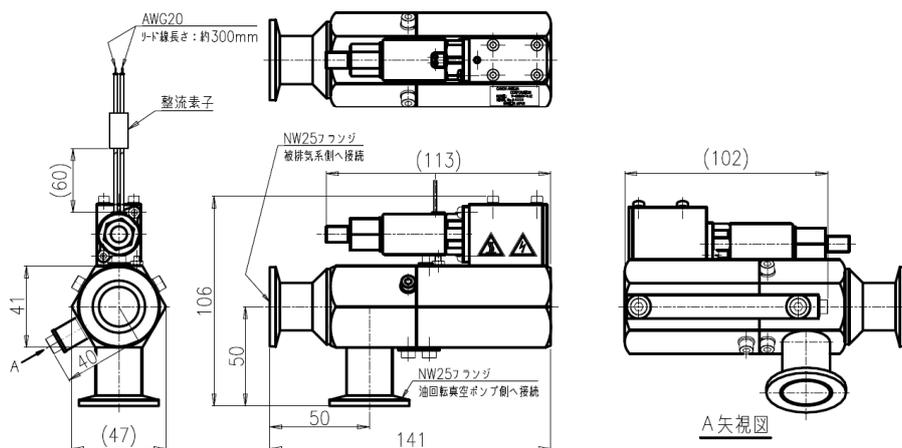


注1) カットオフ弁、ベント弁はアイソレイトバルブ内に組み込まれています。
 注2) アイソレイトバルブは、油回転真空ポンプの真空力を利用して開くバルブです。バルブの電磁弁へ通電しただけでは、バルブは開きません。

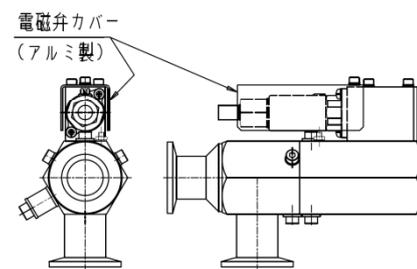
■ 仕様

型名	V-025SV-1AC	V-025SV-2AC
使用圧力範囲	大気圧～10 ⁻² Pa程度	
リーク量	<5×10 ⁻⁷ Pa・m ³ /sec	
コンダクタンス	420 L/min (20℃空気に対する分子流領域での値)	
メンテナンスタイム	30,000サイクルまたは1年	
主要使用部材	ふっ素ゴム O-リング : メインシール、ボンネットシール、軸シール部 ニトリルゴム : ピストン、ネジシール部 SUS304 : ボディ、弁体、スプリング AL合金 : ベース、ピストン、エアパイプ シリコングリス : 軸シール潤滑剤	
接続フランジ	NW25フランジ	
使用流体	大気またはガス (腐食性ガスを除く)	
使用環境	周囲温度10～40℃	
電磁弁仕様	定格電圧	AC100V±10% (50/60Hz)
	起動電流	0.03A
	保持電流	0.03A
	消費電力	3W
	コイル絶縁	B種
外形寸法	外形寸法図参照	
質量	1kg	

■ 外形寸法図



● オプション



連続通電により電磁弁が高温になります。周囲温度が30℃を超える場合、あるいは必要に応じて保護カバー（オプション）を取り付けてください。

■ オーダリングインフォメーション

製品コード	商品名		備考
	型名	品名	
31095	V-025SV-1AC	V-025SV-1AC アイソレイトバルブ	NW25 フランジ付, AC100V
31096	V-025SV-2AC	V-025SV-2AC アイソレイトバルブ	NW25 フランジ付, AC200V
31098		アイソレイトバルブ電磁弁カバー	オプション (別途手配が必要)

Canon キヤノン アネルバ 株式会社

東日本エリア	〒215-8550 神奈川県川崎市麻生区栗木2-5-1 ・半導体デバイス製造装置 ・ストレージデバイス製造装置 ・電子部品製造装置/研究開発・小規模生産装置 ・パネルデバイス製造装置 ・真空コンポーネント	TEL 044-980-5131 TEL 044-980-5155 TEL 044-980-5056 TEL 044-980-5148 TEL 044-980-3503	FAX 044-986-4038 FAX 044-986-4038 FAX 044-986-4038 FAX 044-986-4038 FAX 044-986-4361
西日本エリア	〒564-0044 大阪府吹田市南金田 1-4-33 ・各種装置関係 ・真空コンポーネント	TEL 06-6821-9701 TEL 06-6821-9703	FAX 06-6821-9702 FAX 06-6821-9704
九州エリア	〒862-0924 熊本県熊本市中央区帯山3-3-10 キヤノンMJ熊本ビル3F	TEL 096-385-3111	FAX 096-385-3061

※ 輸出・移転・処分に関する注意事項 本カタログに掲載しています製品を日本国外に輸出する際は、外国為替及び外国貿易法の規程に基づく判定が必要となりますので弊社営業部門に必ずお問合せください。また、国内移転・処分の際も移転・処分先にご留意願います。

※ 本カタログに記載されている内容は性能向上等のため予告なく変更することがあります。

URL:<http://www.canon-anelva.co.jp/>